

県が指定している特定希少野生動物を紹介するよ。どんないきものたちがいるかみてみよう!

絶滅寸前種

ヒメタイコウチ

カメムシ目タイコウチ科



成虫



幼虫

卵

幼虫も同じすがたなんだ!
 卵はおもしろい形をしているんだね。

写真提供: 窪田敏さん

かっこいいね! 詳しく教えて!

よーし分かった! 湧き水のある湿地にすんでいるヒメタイコウチは、前足でダンゴムシなどを捕まえて体液を吸う肉食の昆虫なんじゃ! 大きさは2cmほどで、おしりにある管で呼吸するんじやよ。他のタイコウチよりも管が短いので、水が深いと溺れたり、はねがあるのに飛べなかつたりするんじやな。



とっても不思議な昆虫だね!
 ヒメタイコウチを守る活動はどんなものがあるの?



「ヒメタイコウチを守る会」が見回り・草刈りなどの保護活動や地元の小学校と協働して繁殖などに取り組んでいるんじや。今年からは橿原市昆虫館でも繁殖のための飼育が始まったぞ! 実物やパネル展示もされていて、もっと詳しく知ることができるぞ!



この昆虫はどこにすんでるかよくわかっていないんだ。見つけたら下記図まで連絡してね。

絶滅危惧種
 注目種

ニセツクシアザミ

キク科

どんな植物なの?



草丈40~140cmほどで、秋には花が咲くんだ!

写真提供: 森本範正さん

高い山の日当たりが良い場所に生えておるんじや。奈良県の山野そらほうへんに生えているヨシノアザミやノアザミと比べると、花のすぐ下の総苞片と呼ばれる部分が、鋭いトゲみたいに突き出ていることが特徴じやな!



ニセツクシアザミ



ヨシノアザミ



なるほど! 昔と比べて数は変わってるの?



もともと少なかったんじやが、鹿に食べられてさらに減っていたんじや。平成22年の生育地調査では鹿に食べられたものが多く、数年で絶滅してしまうとされていたんじや。ところが、環境省が行った鹿対策のおかげで平成23年からは数が増えはじめておるぞ!

アザミの仲間は日本には100種類以上あるんだって。今でも新しい種類が見つかるんだ。

紹介するいきものたちは、捕獲などが禁止されてるよ。見つけてもそっとしておいてね。

「大切にしたい奈良県の野生動物植物~奈良県版レッドデータブック2016改訂版~」(有料)では、なんと1,500種以上のいきものたちを紹介しているんだ。